



労連第8回定期大会で職場から創造したバス関東労組運動を発信！



バス関東労組は6月15日赤羽会館で開催された、日本輸送サービス労働組合連合会第8回定期大会に参加しました。大会では本部・甲斐業務部長が大会議長に選出され、代議員発言では東河執行委員長が「スト権を確立して挑んだ2025春闘における成果と課題」を発言し、東京分会・伊藤分会副分会長からは「東京分会の組織拡大と職場に根付きつつあるこれからの職場活動」について、力強く発信しました。

結成5周年。次世代に組織を継承して発展させる為に、バス関東労組はこれからも加盟単組と個人加盟の仲間と共に労連運動を職場から支えていきます！

2025春闘の成果と課題を全組合員で深めて第7回定期大会を成功させよう！